

2019年10月から11月にかけて杜若高等学校 創造コース の総合学習のお手伝いをさせていただきました。工場見学の他、「OPEN INABU 事業」など地域と共に持続的に成長していく考え方などをご紹介させていただきました。今回の学びがみなさんの今後の糧になることを願っています。

10月24日(木)

バーチャル市役所インターン

1年生10名が稲武本社に来社されました。豊田市の山間部での魅力的な働き方やライフスタイルの先行事例として弊社が選ばれました。

OPEN INABU 事業で県内外より移住した社員より、移住のリアルや稲武地区の魅力についてお話ししました。生徒からは「地域の方は受け入れてくれましたか?」など率直な質問や意見が挙がりました。

「OPEN INABU 事業 とは?」・・・

稲武での生活に関心をもってもらうことを目的に

「OPEN FACTORY」(工場公開) / 「OPEN FARM」(就農体験) / 「OPEN HOUSE」(空き家に住む)をキーワードに取り組んでいる移住促進プロジェクトです。

11月21日(木)「Tマルシェ」

3年生5名が来社されました。現在豊田市の新しい商品やサービスを考える学習(Tマルシェ)に取り組んでいます。

今回は豊田市の地場産業である自動車を土台に、端材を使ったアップサイクルにも取り組んでいる事例として弊社に足を運んでいただきました。

生徒の皆さんによるお土産の提案発表の後、弊社社員と意見交換会を行いました。1月には各クラスの優良提案グループによる校内コンペティションが開催されるとのこと。優良提案を目指して力を発揮されることを願っています。



豊田市役所の各課に仮任命され、地域の課題解決に向けて取り組む学習。



10/31(木)

「ミライ Dialogue」～10年後の未来を考える～

2年生を対象に実施された特別講座に講師としてお話しさせていただきました。講師陣は様々なバックボーンを持ち、志を持ちながら、地域課題に取り組んでいる社会人が選任されました。

生徒のみなさんの感想

★今の世の中は働き方を選べる時代です。3日働くだけでもその仕事にやる気を出すだけの価値を見いだせるなら僕はその働き方をとても推奨したいです。

★自分の好きなことを仕事にできるって本当に理想で、すごくやってみたいなって思いました。3日仕事をちゃんとして2日仕事と違うこととして、外で体験したことを仕事でも発散することができればイヤイヤ仕事をしなくてもいいし結構いい仕事環境だなと思いました。まずは自分のやりたいことを見つけたいなとおもいます。

